

令和6年度



# 彩の国

応募締切 令和6年 9月30日(月) 消印有効

# 埼玉環境大賞募集

SDGsなど環境・社会・経済の統合や環境保全に取り組む事業者・個人・団体を表彰し、その功績をたたえます。



令和5年度  
県民部門大賞受賞



令和5年度  
事業者部門大賞受賞

NPO 法人  
天覧山・多峯主山の自然を守る会

30by30 実現のための里地里山の  
自然共生サイトへの認定



主な活動場所 飯能市  
代 表 者 代表理事 浅野 正敏

農業生産法人を組織し環境循環型農業に自ら取り組みサステナブルな環境と食で未来を紡ぐ

ヤマキ醸造株式会社



主な活動場所 神川町・本庄市  
代 表 者 代表取締役社長 木谷 善光

主 催 埼玉県・株式会社テレビ埼玉・埼玉県地球温暖化防止活動推進センター

問合せ・応募先

埼玉県環境部環境政策課（第3庁舎3階）  
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1  
☎ 048-830-3019 ✉ a3010-08@pref.saitama.lg.jp

彩の国埼玉環境大賞

検索



埼玉県マスコット  
「コバトン&さいたまっち」



テレビ埼玉マスコット  
「テレ玉くん」



# 令和6年度 彩の国埼玉環境大賞

## 1 趣 旨

他の模範となる優れた環境保全の取組等を行う個人、各種団体及び事業者の皆さまを表彰します。



## 2 応募対象等

### 県民部門

- 県内で活動する**各種団体**
- 県内の**学校、こどもエコクラブ**
- 県内に拠点のある**NPO 法人、一般社団法人等**
- 県内在住の**個人**

### 事業者部門

- 県内に事業所を有する**営利法人等**

### 対象となる活動（県民部門・事業者部門）

- 省資源、省エネルギーなど地球温暖化に配慮した活動、脱炭素につながる事業活動など、カーボンニュートラルの実現に資する活動
- ゴミの減量化・リサイクル、事業活動における廃棄物を排出しない工程や再資源化による資源循環型社会の構築など、サーキュラーエコノミーの実現に資する活動
- 身近な自然の保全・創造を行う活動、在来種保護などの生物多様性に貢献する活動など、ネイチャーポジティブの実現に資する活動
- 環境保全意識の高揚に資する活動
- SDGsにおける環境分野のゴール達成につながる活動
- 地域社会と連携した環境活動や地域に貢献する環境教育活動
- その他環境に寄与する活動

### 1 過去に環境大賞（奨励賞を含む）を受賞している個人、各種団体及び営利法人等について

受賞後に取組を発展させていると認められる場合、受賞後に取組の内容を変更していると認められる場合又は活動の構成員が代替わりしていても活動を継続して行っている場合は、応募することができます。

### 2 活動年数の要件

各種団体・営利法人・学校等…………原則として応募時点の活動年数が**3年以上**のものを対象とします。ただし、特筆すべき特徴があるものは3年未満でも対象とします。

個　人…………原則として応募時点の活動年数が**5年以上**のものを対象とします。ただし、特筆すべき特徴があるものは5年未満でも対象とします。

## 3 表彰の種類

### 大 賞

県民・事業者部門で  
各1組程度

### 優秀賞

県民・事業者部門で  
合わせて10組程度

### 奨励賞

選定数の定めなし

※ この他、特別功労賞を選定する場合があります。

## 4 応募方法

応募書類を**電子メール**又は**郵送**で埼玉県環境政策課宛にお送りください。

- できる限り電子データで御提出ください。
- 電子メールで応募の場合、受付確認のメールを返信しますので必ず御確認ください。
- 応募書類は原則としてお返ししません。あらかじめ御了承ください。

## 5 応募締切

令和6年9月30日(月) 消印有効

## 6 応募先

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1  
埼玉県 環境部 環境政策課 彩の国埼玉環境大賞係  
E-mail a3010-08@pref.saitama.lg.jp 電話 048-830-3019

## 7 表彰までのスケジュール（予定）

審査会

令和6年11月

発表

令和7年1月

表彰式

令和7年2月

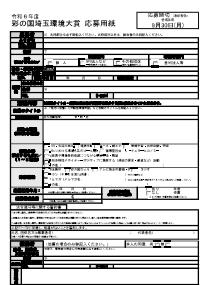
## 8 応募書類の書き方

### (1) 応募用紙

- ホームページに掲載の様式（Excel）

※ 自薦・他薦は問いません。

### 様式指定



### (2) アピール資料

- ホームページに掲載の様式（A4サイズ/word）

- 3ページ以内

※ 県ホームページに作成例を掲載しています。

### 様式指定



### 任意

### (3) その他参考資料

- 3点以内 提出は任意です。

活動内容が分かる資料があれば提出してください。

例) 会報、紹介記事等

## 令和5年度 表彰式



県民部門 大賞受賞

NPO法人天覧山・多峯主山の自然を守る会



事業者部門 大賞受賞  
ヤマキ醸造株式会社

## アピール資料の書き方

### ●活動の概要

①活動を始めた時期、経緯、動機 ②活動の目的、内容、頻度

### ●アピールポイント

審査のポイントは活動内容についての以下の点です。

具体的な活動内容のアピールをお願いします。

- 先駆性があるか
- 普及・啓発が期待できるか
- 環境に寄与する効果が大きいか
- 地域と連携して活動を行っているか
- 独創性があるか
- 継続性・発展性はあるか

### アピールポイントの記載例

#### ●活動内容の先駆性、独創性

県民部門▶埼玉県で初めて〇〇活動を地域で行った。  
事業者部門▶環境負荷を低減できる〇〇製品を国内で初めて実用化。〇〇など他の企業にはない取り組みを実施。

#### ●普及・啓発が期待できるか

県民部門▶活動をホームページで毎月発信、地域の学校で〇〇の取り組みを行った。

事業者部門▶〇〇の活動は他社にも広がっており、関係企業も増加。〇〇など他社への波及効果が高い。

#### ●活動の継続性・発展性

県民部門▶活動開始から〇年、参加メンバーが〇人から〇人に増え、活動範囲が広がった。〇〇の取り組みも新たに開始している。

事業者部門▶環境配慮に関する取り組みを生産工程にも組み入れたことで、年間〇〇%のCO<sub>2</sub>削減を達成するとともに取り組み事例の普及啓発にも取り組んだ。経営戦略において環境配慮や生物多様性に関する取組指標を定め、中長期的視点で取り組んでいる。

#### ●環境に寄与する効果

県民部門▶地域の〇〇の取り組みを推進していくとともに、普及啓発に取り組んだ。

事業者部門▶〇〇を〇〇（単位/年など）まで低減（増加）させることができた。

#### ●地域との連携

県民部門▶地域の団体（学校、自治会、企業）等多様な主体と連携して取り組んでいる。

事業者部門▶〇〇など地域の振興や経済に好循環を与えている。

#### ●過去に環境大賞を受賞している場合

▶受賞後に取り組みを発展している場合、取り組みの内容を変更している場合は、内容を記載ください。

### ●写真（画像）

簡単な説明を記載してください。 普段の活動イメージが伝わるような写真を載せてください

## 受賞者の活動PR

### テレビ埼玉で放映

テレビ埼玉で大賞の受賞者紹介がされる予定です。  
審査会や表彰式の様子も放映予定です。  
※放送時間・放送枠等の詳細は未定です。



### 埼玉県HP等でのPR

埼玉県が受賞者紹介リーフレットを作成し、受賞者の取組内容を埼玉県HP等で紹介します。

# 令和5年度 受賞者の紹介

## 県民部門 優秀賞



### 特定非営利活動法人 AIKURU

不耕作地を活用した循環型・  
環境保全型農業を展開。



### 東松山市立桜山小学校

トウキョウサンショウウオの  
共同保全プロジェクトを実施。



### 川口市立小谷場中学校 環境科学部

生徒が主体的に校内や学校周辺の環境保全活動を実施。



### 埼玉県立大宮工業高等学校 電子機械科 3年課題研究 環境調査班

工業高校のものづくりを活かした地球温暖化対策を実践。

### 県民部門 奨励賞

#### 彩の国資源循環工場 事業者協議会

資源循環型モデル施設形成の推進。

#### 一般社団法人才オーシャンスイープ協会

海洋プラスチック問題の周知促進と回収・処理の社会実装に向けた取組。

#### 一般社団法人埼玉県環境検査研究協会

環境計量・検査を通じた環境改善対策と総合的な環境普及啓発の推進。

#### 城西大学 経営学部 志田ゼミナール

坂戸市と連携したごみ分別動画作成及び環境ボランティア活動推進。

## 事業者部門 優秀賞



### 株式会社増木工務店

緑ある環境を軸とした街区の工夫により、社会課題の解決にもつながる分譲を実施。



### 生活協同組合 パルシステム埼玉

耕作放棄地をよみがえらせる大豆トラスト運動を実施。



### 首都高速道路株式会社 東京東局

見沼たんぼ首都高ビオトープの管理・活用に関する取組。



### 株式会社トップフォトマスク 朝霞工場

工場内の池をレフュジアビオトープとして整備。



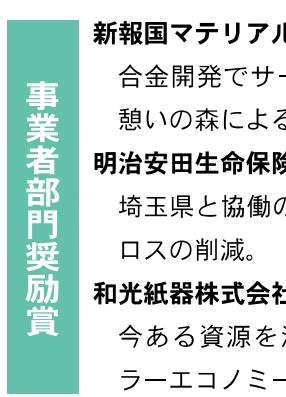
### 株式会社 アースダンボール

印刷版を使用しない段ボールへの印刷サービス（ミラプリ）を業界で初めて導入。



### 首都圏アグリファーム 株式会社

狭山茶製造工場で、都市ガス・排熱再利用設備を導入し、CO<sub>2</sub>排出量を削減。



### 新報国マテリアル株式会社

合金開発でサーキュラーエコノミーに貢献し、憩いの森による癒し空間を地域に提供。

### 明治安田生命保険相互会社 埼玉本部

埼玉県と協働のフードドライブ活動による食品ロスの削減。

### 和光紙器株式会社

今ある資源を活用するWAKO式サーキュラーエコノミーへの挑戦。



### 株式会社西武リアルティ ソリューションズ

「天覧山谷津の里づくりプロジェクト」の実施。

彩の国埼玉環境大賞

検索

県HPで過去の受賞者の活動を紹介しています。